

レンタルラボ 機器紹介

超音波骨密度 測定装置

CM-200

(株)古野電気



スピーディ&高性能骨密度測定器 骨粗鬆症への予防・早期対応に！

【製品概要】

- 特別な場所を必要としないコンパクト設計
- 測定時間は約10秒！
- 足のサイズを合わせて年齢・性別を入力するだけのかんたん操作
- パソコンを接続しての操作・データ管理ができます。
- 踵の温度を測ることでより正確な測定を実現
- 結果表には測定値とともにグラフをプリント。骨密度のレベルが一目で分かります。

■足サイズダイヤル

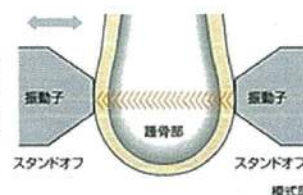
足置台の位置を5段階で調節でき、最適な部位を測定することで、より精度が向上します。



足サイズダイヤルで
測定ポイントを最適な部位に合わせます。

測定原理

踵骨の両側にある振動子によって
超音波を送受信させ踵骨の骨内伝
播速度 (Speed of Sound) を測定
します。

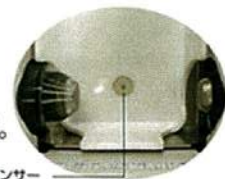


■踵温度補正機能

新技術、超音波方式で唯一、踵温度補正
機能を搭載しています。

踵の温度を測ってより正確な測定を行います。

※特許申請中



踵温度センサー

新潟バイオリサーチパーク株式会社

〒956-0841

新潟県新潟市秋葉区東島316-2

お問合せ

0250-25-1196

<受付時間>午前9時～午後5時

詳しく電話にてお問い合わせください。

■充実のプリント内容

結果プリントには、SOS値、
T-score、Z-score、%YAM、
%AGE、基準値グラフが印
字できます。骨密度のレベル
がひと目でわかり、患者さん
への説明や記録が容易です。

- ①シリアルナンバー、測定日時
- ②年齢、性別、足サイズの設定値
- ③Speed of Sound (m/sec)
- ④踵の温度
- ⑤若年者のSOS標準値と比較したときの標準偏差値
- ⑥同年齢のSOS標準値と比較したときの標準偏差値
- ⑦若年者のSOS標準値と比較したときの%YAM相当値
- ⑧同年齢のSOS標準値と比較したときの%AGE相当値
- ⑨測定結果グラフ(●丸印が患者の測定値)



測定手順

- 年齢・性別の入力
- 足置台のスケールで足サイズを測定
- ダイヤルで測定ポイントを調整
- アルコール綿で踵部を拭く
- スタンドオフに踵部用ゼリーを塗布
- 足置台に踵部を乗せ、スタンドオフで固定
- スタートボタンを押して測定開始
- 約10秒で測定終了